

静岡 いきもの 散策マップ

つたの細道コース

0 800m

- 本コース
- 道路
- 国道
- 河川
- バス停
- トイレ
- 駐車場
- トンネル



鳶の細道 (つたのほそみち)
 宇津ノ谷峠を越える道では最も古く、平安時代から豊臣秀吉が旧東海道を開くまでの約700年間にわたり、官道として利用された。よく知られるようになったのは、平安時代前期の文学作品『伊勢物語』が書かれたときからで「鳶の細道」とよばれるようになったのは江戸時代からである。

明治のトンネル
 今の「レンガのトンネル」は、明治37年に作りかえられたもので、現在国の登録文化財に認定されています。

旧東海道 (きゅうとうかいどう)
 天正8年(1581年)豊臣秀吉が小田原征伐のときに大軍を通すために開拓されたものといわれている。江戸時代に入り正式の東海道として参勤交代の大名などをはじめとして、明治初期まで通行されていた。

木和田川堰堤 (きわだがわえんてい)
 明治43年の大災害をきっかけに、土砂災害防止のため、明治から大正初期に、ロックヒルダム(巨石積堰堤)工法が用いられ、その形状から兜堰堤(かぶとえんてい)8基が設置され、全国的にも貴重な歴史的砂防施設として、国の有形文化財に指定されている



満観峰方面

静岡市市街地方面

静岡市
藤枝市

旧東海道

鳶の細道

木和田川

クノウマイマイ

サワガニ

(3台)

100m

150m

150m

279.3m



静岡市 いきもの 散歩マップ

つたの細道コース

しょくぶつ



トネアザミ



低地から山地まで生えているアザミの仲間。9～11月に赤紫色の花を咲かせます。

イタドリ



陽当たりの良いところに生える植物で8～10月に白い花を咲かせます。若い茎は柔らかく、山菜として食べられます。

ニガナ



キクの仲間。道ばたや畑、人家の庭先、河原などに生えています。5～7月に黄色の花を咲かせます。

ホウチャクソウ



ユリの仲間。林の中に多くみられます。4～5月に緑色をおびた白色の花をつけます。

タチツボスミレ



よく見られるスミレの仲間。葉は丸みのあるハート型で、花はうすい青紫色です。

ヒガンバナ



秋のお彼岸の頃に赤い花を咲かせます。花が枯れた後に出る細長い葉は冬の間だけ見られます。

イヌタデ



道ばたや原っぱに生えています。8～10月に桃色の花をたくさん咲かせます。アカマンマとも呼ばれます。

ハンショウヅル



キンポウゲの仲間。5～6月につりがね型の紫色の花をつけます。おもに林のまわりで見られます。

シャガ



アヤメの仲間。山地の林のまわりや道ばたに生えています。4～5月に白色に少し紫がかかった花を咲かせます。

ハナイカダ



ミズキの仲間。葉の真中に花が咲き、実がなります。名前は、花が咲く葉をイカダ(筏)にたとえつけられました。

カラスウリ



ウリの仲間。つる植物で、10～11月にオレンジや朱色の実をつけます。7～9月の夜間に、白い花を咲かせます。

ヤマボウシ



ミズキの仲間。樹高が10mくらいになる落葉樹で、6～7月に大型の白い花を咲かせます。山地にふつうに見られ、街路樹にも用いられます。

テイカカズラ



つる植物で、はりつきながら、大きな木の先まで達します。5～6月に白色の花を咲かせます。

ヤマツツジ



ツツジの仲間。4～5月に淡赤色の花を咲かせます。主に山地の林の中や林縁に生えています。

タマアジサイ



小さな木で、山地の谷すじや湿ったところに見られます。初夏～夏に花を咲かせます。

アリドオシ



小さな木で4～5月に白色の花をつけます。アリの突き刺すような細長いとげが多く、小さなアリしか通れないといわれます。

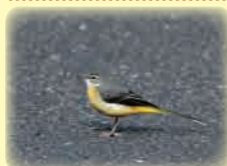
とり

シジュウカラ



留鳥
全長15cmくらいで、背と頭のほかに胸のまん中も黒くなります。山地から里や人家まわりに1年中見られます。

キセキレイ



留鳥
全長20cmくらい。小鳥で、腹部に黄色がまじります。主に山地の川沿いで1年中見られます。

キビタキ



夏鳥
スズメより少し小さな鳥で、山地や里山の林にすんでいます。オスは喉が橙色で、胸からお腹までが黄色をしています。

アオゲラ



留鳥
留鳥として、主に低山に生息する緑色のキツツキの仲間です。鋭いくちばしで、木の幹をつつき、中の虫を探します。

ヤマガラ



留鳥
全長13～15cmくらいで、背と腹がレンガ色をしています。「ツツピー、ツツピー」と鳴きます。

ハクセキレイ



留鳥
セキレイの仲間。春に日本へやってくる渡り鳥で、体の色が灰色で、顔は白い。水辺だけでなく、街中でも見かけます。

サンコウチョウ



夏鳥
静岡県の鳥です。春に日本へやってくる渡り鳥で、暗い林にすみます。「ツツピー」(月・日・星)、ホイホイと鳴きます。

コゲラ



留鳥
全長15cmくらい。小型のキツツキで、「ギィーギィー」と鳴きます。木の皮の下の虫をついて食べます。

エナガ



留鳥
スズメより小さい鳥で、林や森などに住み、チーチー、チリリ、ジュリリと鳴きます。冬は群れて移動します。

セグロセキレイ



留鳥
全長21cmくらい。小鳥で、頭から背中にかけて黒色です。主に水辺で1年中見られます。

ジョウビタキ



冬鳥
全長14cmほどの小鳥で、翼はオスが黒褐色、メスが茶色、ともに白い斑紋があります。本州では冬に見られます。

ソウシチョウ



特定外来生物
スズメ大の外来生物で、姿も声もいのです。日本の鳥が追いやられる恐れがあり、問題となっています。

メジロ



留鳥
全長12cmくらいで、からだの上面はやや暗めの黄緑色で、眼のまわりは白色、胸は黄色になります。

ウグイス



留鳥
よく知られた鳴き声は「ホーホケキョ」ですが冬には「チャッチャッ」と鳴きます。ヤブの中に入れて姿を見るのは難しいです。

シロハラ



冬鳥
スズメより大きな鳥です。冬に公園などで落ち葉をかきわけて、昆虫やミミズなどを探して食べます。

ガビチョウ



特定外来生物
ムクドリ大の外来生物で、主に雑木林にすんでいます。きれいな声ですが耳障りなくらい大きな声で鳴きます。

むし

モンキアゲハ



大型のアゲハチョウの仲間。後ろはねの大きな黄白色斑が目立ちます。樹林帯にすみ、幼虫はカラスザンショウを食べます。

カラスアゲハ



4～9月まで3回ほど発生します。花の蜜を好みますが、夏は谷間の湿った道路で給水することもあります。

アサヒナカワトンボ



体長4cmくらいの小型のキツツキで、「ギィーギィー」と鳴きます。オスは、はねが橙色のもの透明なものがあります。

ミヤマカワトンボ



日本のカワトンボの仲間では最大で、体長は7～8cmほどになります。赤褐色のはねを持ち、腹部は青味がかった金属光沢のある体色です。山地の川にすんでいます。

クマゼミ



透明のはねで、背中側はつやのある黒色の大型のゼミです。温暖な地域や平地～低山地や、公園、街路樹に見られます。

アブラゼミ



褐色の不透明なはねの大型のゼミです。里から山地まで広く見られます。

ニワハムシ



体長2cmくらいのハムシの仲間です。オレンジ色の地に白い斑紋があります。成虫は4～10月に見られます。

イタドリハムシ



体長8～9mmほどの大型のハムシで、黒い体にオレンジ色の模様が目立ちます。

アクセス情報



【バスでのアクセス】

1. 静鉄バス静岡駅前バスターミナル 7番乗場より「中部国道線 丸子営業所経由 岡部営業所・藤枝駅行き」に乗車。
2. 「宇津の谷入口」にて下車。
3. 東へ進み徒歩5分でのつたの細道コース入口。

緊急連絡先

- ・静岡県救急医療情報センター TEL&FAX:0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・消防 119番
- ・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。
- ・コース周辺の私有地には駐車しないでください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者：静岡市環境創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1319 FAX: 054-221-1492
 制作年：令和4年2月

メモ



しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)